

平成 27 年 8 月 28 日
商 工 中 金

**訪日外国人をターゲットに和風の新型看板を本格展開する
株式会社協同工芸社を金融面からサポート！**

商工中金は、政府の「日本再興戦略」や日本銀行の「成長基盤強化に向けた取組み」等を踏まえ、民間投資が活発化していくことが期待されている「成長戦略分野」での成長を目指す中小企業等を積極的にサポートしています。

商工中金（千葉支店）は、株式会社協同工芸社（本社：千葉県千葉市、代表者：箕輪晃氏）に対し、和風の新型看板の増産に必要な資金 1 億円を融資しました。本件は、日本銀行の成長基盤強化にむけた取組みにおいて設定された戦略分野（観光事業）における対応であることを踏まえ、取り組んだものです。

株式会社協同工芸社は、野外看板、ネオン広告の企画、設計、デザインから製作、設置、施工までを一貫して手掛ける屋外広告・看板業者です。

同社は、増加する訪日外国人等を訴求のターゲットに、筆文字など和風の繊細なデザインを効果的に表現できる発光看板を千葉大学と共同して開発し、このたび、本格的に展開する事業計画を策定しました。

開発した新型看板は、光が乱反射するアクリル樹脂の特性を活かし、看板の側面から光を当てると文字全体が均等に明るく浮き出るように表現できるなど、従来の LED 看板にはない高いデザイン性が特徴です。商工中金は、こうした同社の計画を観光立国に向けた地域のインフラ整備に貢献するものと高く評価し、必要資金を融資しました。

商工中金は、中小企業等の「成長戦略分野」における取組みを積極的にサポートすることを通じて、地域経済の活性化に貢献してまいります。

【株式会社協同工芸社の概要】

所在地	千葉県千葉市美浜区新港 201	資本金	1 千万円
代表者	箕輪 晃	従業員数	63 名（平成 27 年 8 月現在）
業種	屋外広告、看板製造	設立	昭和 44 年 2 月